

一般社団法人 岩の力学連合会  
2023年度 第5回理事会  
議事録

日時	2024年3月8日 15:00～	場所	資源素材学会 & Zoom
----	------------------	----	---------------

理事会	理事長	岸田 潔	○	理事 (常任)	三谷 泰浩	○	理事 (常務)	佐藤 晃	W
	副理事長	岡田 哲実	○	理事 (常務)	末永 弘	○	理事 (常務)	木崎 彰久	W
	幹事長	升元 一彦	○	理事 (常務)	木梨 秀雄	○	理事 (常任)	安原 英明	W
	理事 (常任)	中村 和男	W	理事 (常務)	林 為人	○	理事	横尾 敦	W
	理事 (常務)	中島 伸一郎	W	理事 (常任)	陳 友晴	W	理事	飯島 興二	W
	理事 (常務)	小川 浩司	○	理事 (常任)	藤井 義明	W	理事 (常務)	杣津 雄治	W
	監事	細野 高康	○	監事	佐々木 憲司	×			

敬称略順不同，○：出席，W：Web参加，×：欠席

配 付 資 料

資料番号	資 料
資料 2023-理事-05-01	2023年度第4回理事会議事録
資料 2023-理事-05-02	2023年度 臨時理事会(第2回)議事録
資料 2023-理事-05-03	個人・賛助会員数報告
資料 2023-理事-05-04	2024年度定時社員総会(第47回)開催案
資料 2023-理事-05-05	2023年度 事業報告(案)
資料 2023-理事-05-06	2023年度 収支決算見込み(案)
資料 2023-理事-05-07	2024年度 事業計画(案)
資料 2023-理事-05-08	2024年度 収支予算(案)
資料 2023-理事-05-09	名誉会員規則 R3.3.19 理事会制定
資料 2023-理事-05-10(1)	日韓ジョイントシンポ岩力ニュース
資料 2023-理事-05-10(2)	日韓ジョイントシンポ収支 20240209
資料 2023-理事-05-11	第16回岩の力学国内シンポジウム準備状況報告(0223)
資料 2023-理事-05-12	CouFrac2024 準備状況報告
資料 2023-理事-05-13	20240308_ARMS14 概要 v2
資料 2023-理事-05-14	RockNet 委員会_ホームページのリニューアルについて
資料 2023-理事-05-15	20240229 ISRM Board Meeting VP for Asia
資料 2023-理事-05-16-1	編集委員会活動報告
資料 2023-理事-05-16-2	2024年度「若手技術者海外活動助成金」の募集要項
資料 2023-理事-05-16-3	240308 理事会 電子ジャーナル報告
資料 2023-理事-05-16-5(1)	20240308 JSRM 賞選考結果
資料 2023-理事-05-16-5(2)	20240308 ISRM Award
資料 2023-理事-05-16-7	賛助会員会議運営委員会から
資料 2023-理事-05-16-9	R5 第3回活性化企画特別委員会議事録(案)rev

【審議・報告事項】※印は審議事項

1. 2023年度第4回理事会議事録の確認（資料 2023-理事-05-01）  
議事録が承認された。
2. 2023年度 臨時理事会（第2回）議事録の確認（資料 2023-理事-05-02）  
議事録が承認された。
3. 個人、賛助会員数報告（資料 2023-理事-05-03）  
2024年3月5日時点の会員の入退会状況、会費滞納者、メールアドレス・住所不明者について確認された。賛助会員として、ケミカルグラウトが来年度から入会することが報告され、同様に関連会社にも入会を勧めることが提案された。また、個人会員の企業別の人員数を整理し提示すれば、各社競い合って個人での入会が促進するのでは、との提案がなされた。
4. 2024年度定時社員総会（第47回）開催案（資料 2022 理事 05-04）※  
来年度の総会の開催案が説明され、参加者の利便性を考慮し、Web会議と合わせたハイブリッド開催で行われることが承認された。連合会賞で表彰される会員は、可能な限り現地での参加を促すこととした。
5. 2023年度 事業報告（案）（資料 2023 理事 05-05）※  
2023年度の事業報告案が説明された。大枠で承認されたが、修正等があれば幹事長へ連絡することとした。
6. 2023年度 収支決算見込み（案）（資料 2023 理事 05-06）※  
2023年年度の1月時点までの収支が報告された。2月以降、今年度の支出予定を加えると、基金込みで収支は40万程度の減で、昨年度より減額は抑えられている。これは、今年度開催した日韓ジョイントシンポに伴う収益によるものであり、今後はこのようなイベントがなくても収支が安定するような取り組みを検討するべきという意見があった。3月末時点での決算がまとまった段階で、理事会で確認することとした。
7. 2024年度 事業計画（案）（資料 2023 理事 05-07）※  
2024年度の事業計画案が説明され、運営方針に、岩の力学国内シンポの開催を実施することを追記することが指摘された。その他、修正等があれば幹事長へ連絡することとした。
8. 2024年度 収支予算（案）（資料 2023 理事 05-08）※  
2024年度の収支予算案が報告された。各委員会からの予算は、ほぼ要求額を反映させており、総額は今年度とほぼ同額としている。基金から、岩の力学国内シンポジウムの準備金として200万円、CouFrac2024の準備金として50万円、ILC活動資金として12.5万円、若手技術者の海外活動助成金として20万を、予算として計上することが承認された。
9. 名誉会員推薦について（升元）（資料 2023 理事 05-09）※  
来年度の総会で、京谷先生、藍壇先生、奥野前理事長を名誉会員として、推薦することで承認された。一方、現在の名誉会員の規約では、連合会の会員としての累積の年数が考慮されていない等の指摘があり、今後、規約の改定を進めていくこととした。
10. 日韓ジョイントシンポジウムの開催報告（三谷先生）（資料 2023 理事 05-10(1)、(2)）※  
2024年1月に開催された日韓ジョイントシンポジウムの開催報告がなされた。収支の報告もなされ、特別講演をお願いしたCho先生への謝金5万円を、国際会議準備基金からお支払いすることが承認された。今後、講演をお願いした先生への謝礼として、いくら謝金をお支払いするか、参加費の免除など別の形で配慮するか、といった謝礼に関する明確なルールがないことから、今後、内規といった形で整備していくこととした。
11. 第16回岩の力学国内シンポの準備状況（藤井先生）（資料 2023 理事 05-11）※  
2025年1月に開催予定の岩の力学国内シンポの準備状況について報告がなされた。資源・素材学会が幹事学会として準備を進め、これまで実行委員会、幹事会が開催されている。会場を熊本市熊本城ホールとする予定であるが、使用前に入金を行わないと会場使用が確定しないことから、年度明けには入金が必要になる。このために、基金の準備金から支出することが了承された。

12. CouFrac2024 の準備状況 (安原先生) (資料 2023 理事 05-12)  
2024 年 11 月に開催予定の CouFrac2024 の準備状況について報告がなされた。Opening Ceremony では ISRM 総裁の Jeon 先生が挨拶されることが紹介された。
13. ARMS14 (2026) の準備状況 (三谷先生) (資料 2023 理事 05-13)  
2026 年 11 月に日本(福岡)での開催を目指している ARMS14 の準備状況について報告がなされた。組織委員会のメンバー構成については、現在調整を行っている。3 月中に ISRM に申請書を提出し、今年 9 月の ISRM 会議で正式に承認される。
14. ホームページの改定について (末永さん) (資料 2023 理事 05-14)  
連合会ホームページのリニューアルに関連し、天野企画と秘密保持契約書の締結したこと、ILC 研究企画特別委員会 専用サイトの移設に際し追加で費用が発生したこと、電子ジャーナル委員会「編集室サイト」の移設に際し必要な費用を来年度予算に計上すること、移設の作業を行う際に旧サーバーの情報を参照する必要があるため旧サーバーの契約を延長していること、が報告された。また、JSRM プライバシーポリシーの英語版を新 HP へ掲載したことが報告された。
15. ISRM Board meeting 報告 San Jose, Costa Rica (岸田先生) (資料 2023 理事 05-15)  
アジアの National Group の活動内容について報告された。  
ISRM の Technical Commission の活性化のため、各委員会への若手の参加を促し、そのための費用の一部を連合会が助成金として援助する仕組みを作ることが提案された。また、櫻井先生が委員長を務めた Underground Nuclear Power Plant の委員会での成果を取りまとめて出版するため、作業の一部を連合会が負担することが提案され、引き続き検討することとした。
16. 各委員会報告
  - 1) 編集委員会 (木崎先生) (資料 2023 理事 05-16-1)  
岩の力学ニュースの編集状況、広報委員会への統合の検討状況が報告された。また、2023 年度岩盤工学基礎講座については、講座の開催のコンセプトを整理し、担当していただく先生方のご予定を調整して、4 月以降に実施する方向で検討を進めていることが報告された。
  - 2) 国際技術委員会 (中島先生) (資料 2023 理事 05-16-2) ※  
2024 年度「若手技術者海外活動助成金」の募集要項について説明があり、本年度同様、募集を行うことで承認された。
  - 3) 電子ジャーナル委員会 (林先生) (資料 2023 理事 05-16-3)  
2023 年度の活動成果について報告された。
  - 4) Rock Net 委員会 (末永さん) : 議題 14. で報告
  - 5) 連合会賞選考委員会 (岡田さん) (資料 2023 理事 05-16-5(1)、(2)) ※  
2023 年度岩の力学連合会賞として、論文賞 2 件、技術賞 2 件、フロンティア賞 1 件の選考結果が報告され、承認された。  
ISRM Award と連合会賞との関連について、Rocha メダルに対しては、今年度の博士論文賞を ISRM に推薦している。John Hudson Rock Engineering Award に対しては、2 年に 1 回の表彰であることから 2022 年度と 2023 年度の技術賞からの推薦となるが、合計 4 件が候補として挙げられる。このため、一つの National Group から複数推薦を出して良いか ISRM に確認すると共に、技術賞の受賞者に John Hudson Rock Engineering Award へ応募の意思があるか確認後、推薦を行う。Young Rock Engineering Award に対しては、論文賞、フロンティア賞の受賞者から要件を満たす今年の論文賞の受賞者を推薦することとした。Science Achievement Award に対しては、本年度は RockNet に掲載して公募を行うこととし、今後、論文賞の複数回受賞者を推薦する等のルールを検討することとした。
  - 6) 選挙管理委員会 (杣津さん) : 特になし
  - 7) 賛助会員会議運営委員会 (小川さん) (資料 2023 理事 05-16-7)  
第 7 回賛助会員会議の開催内容が報告された。会議での意見交換を受けて理事会への提言を取りまとめ、3 月中に提出の予定。
  - 8) ILC 研究企画特別委員会 (横尾さん) : 特になし
  - 9) 活性化企画特別委員会 (升元) (資料 2023 理事 05-16-9)

第3回委員会の議論内容が報告された。

17. その他

社員総会は、2024年6月14日（金）午後1時30分@京都大学東京オフィスでの開催を予定。それまでに決議が必要な事項につきましては、適宜、書面理事会を実施する。次回、対面での理事会は、9月13日（金）資源・素材学会会議室での開催を予定。

以上

理事長 : 岸田 潔



監事 : 佐々木憲司



監事 : 細野 高康

